

= The Kinki Japan Society of Educational Audiology =

## 第27回 近畿教育オーディオロジー研究協議会 総会および講演会・講習会

1 日時 2026(令和8)年 8月19日(水) 10:00~16:15  
20日(木) 10:00~16:00

2 会場 19日(水) 大阪府立中央聴覚支援学校

大阪市中央区上町1-19-31 TEL 06-6761-1419 FAX 06-6762-1800  
大阪メトロ谷町線 谷町四丁目 10号出口 南東約600m  
大阪メトロ谷町線 谷町六丁目 7号出口 北東約600m  
大阪シティバス【62】 上本町一丁目バス停もしくは国立病院大阪医療センターバス停下車

20日(木) 大阪府社会福祉会館 501

大阪市中央区谷町7丁目4番15号 TEL 06-6762-5681 FAX 06-6762-5680  
大阪メトロ谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅4番出口(谷町筋を南に280m)  
谷町7丁目交差点を西に入る  
大阪メトロ谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅2番出口(谷町筋を北に560m)  
谷町7丁目交差点を西に入る

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局

〒670-0012 姫路市本町68番46号 兵庫県立姫路聴覚特別支援学校内

FAX:079-222-5237 TEL:079-284-0331 E-mail:kinkieaa@gmail.com

# 近畿教育オーディオロジー研究協議会 第27回 講演会・講習会

## 3 内容

① 2026年8月19日(水) 《全日》教育オーディオロジー講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

会場:大阪府立中央聴覚支援学校 (受付 9:30 ~ 終了 16:15)

19日	講座Ⅰ 10:00 } 12:00	聴覚の魅力と 不思議~入門編  高井(京都光華大学) 安部(京都)	人工内耳の 理解と支援  井脇(愛知淑徳大学) 谷口(神戸) 市川(神戸)	早期教育部の 取り組みと聴力測定  山本(奈良) 針本(奈良)	難聴学級での 支援と指導  足立(北中道小) 和田(扇町小) 志水(花里小)	過去の講演会 の上映  立入 哉 先生 のご講演 (令和3年度)
	昼休憩 12:00 } 13:00	ポスター発表 「各聾学校の聴力測定室の紹介」				
	講座Ⅱ 13:00 } 14:30	きこえのしくみ と聴力測定  大村(和歌山) 田村(和歌山)	補聴器の特性 とオーディオグラム  小林(姫路) 坪田(姫路)	補聴器・人工内耳 の保守管理  上田(豊岡) 石澤(むこがわ)	言語力評価  栗林(滋賀) 木村(中央)	地域支援  野田(舞鶴) 野瀬(舞鶴)
	講座Ⅲ 14:45 } 16:15	きこえのしくみ と聴力測定  森島(だいせん) 喜連(堺)	聴覚障害に かかわる福祉制度  針本(奈良) 山中(奈良)	難聴児の心理的 疑似体験  中瀬(同志社大学) 坪田(姫路)	補聴援助システム  池田(京都) 安部(京都)	小学部の 自立活動  稲川(生野) 洲脇(中央)

② 2026年8月20日(木) 《午前》総会・講演会 《午後》全体講座

会場:大阪府社会福祉会館 (受付 9:30 ~ 終了 16:00)

	総会	10:00~10:15
20日	全体 講演会  10:15 } 12:30	「聴覚障害児の読み書きの力について考える:不易と流行」 新海 晃 先生(広島大学)  聴覚障害のある子どもたちの教育にあたっては、教科学習の基盤となる力の育成や自立と社会参加に向けた教育活動ならびに指導事項が様々ありますが、中でも日本語の「読み書き」の指導は不易なものとして多くの学校でも重点的に取り組まれていることかと思ます。一方、学習指導要領の改訂に向けた準備が進む昨今では、時代・社会の変化に応じた学びの課題、考え方や在り方が議論されています。そこで今回は、社会的・教育的背景・変化を踏まえた上で、聴覚障害児の「読み書き」の実態や課題、評価や指導・支援について改めて考えてみたいと思います。
	昼休憩	12:30~13:45

	<p>全体 講座 13:45 ～ 16:00</p>	<p>「きこえない、きこえにくいからもう一歩進んでみよう —発達障害のある聴覚障害児の理解と支援—」 大鹿 綾 先生(東京学芸大学)</p> <p>先生方が普段様々な子どもと接している中で、聴覚特別支援学校においてもきこえない、きこえないにだけではいうまく説明できないような困り感をもっている子どもたちが増えていると感じることはありませんか。インクルーシブ教育や補聴器、人工内耳の技術発展の中で、聴覚特別支援学校を選択する子どもたちの実態は多様化しています。また、きこえにくさがあると、言語発達だけでなく、行動面や社会性に二次的な影響を及ぼすことがあることは、これまでの聴覚障害児教育の中で長く指摘されてきました。近年は、それだけではなく発達障害という認知の特徴を合わせ有する子どもたちがいることがわかってきました。彼らの困り感をどのように理解し、支援していけばよいか、一緒に考える時間になればと思います。</p>
--	--	---

## 4 参加申し込み

○対象:①聴覚障害教育(療育)に関わる教員・言語聴覚士など ②保健医療・福祉関係者など

○申し込み方法

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員(事務局・代表委員一覧を参照)

→参加申込書(別紙)にご記入のうえ、代表委員にお申し込みください。

上記以外の学校の教職員/学校関係者以外

→参加申込フォームにてお申し込み下さい。

○申し込み締切日

申し込みの締切日は、7月3日(金)とします。

○情報保障

手話通訳、ループ(講習会のみ)などの必要のある方は、申し込みの際にご記入ください。

手話通訳を希望される方も、7月3日(金)までに申し込んでください。

※当日に希望されても準備できませんのでご了承ください。

## 5 受講費用(※事前振込)

会員	会員外
1,000 円	2,000 円

《会員資格》

近畿地区の教育関係者

2日参加される場合も、1日のみ参加の場合も、受講費用は一律となっています。

・受講費用は、事前振込となります。銀行振込(手数料参加者負担)にて、7月3日(金)までにお支払いください。入金後の返金是对応できませんので、留意事項を十分にご確認のうえ、お申し込みください。

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員

→代表委員にお支払いください。

上記以外の学校の教職員/学校関係者以外

→下記の振込先にお支払いください。

<振込先> 振込の際には、必ず ①氏名 ②所属 の記載をお願いいたします。

【金融機関名】ゆうちょ銀行

【支店名】〇九九店(ゼロキユウキユウ店)

【預金種別】当座

【口座番号】0235576

【口座名義】近畿教育オーディオロジー研究協議会

ゆうちょ銀行からの送金(電信振替)を利用される場合も、氏名・所属の入力(カタカナ)をお願いいたします。

記号番号:00920-3-235576

## 6 その他

### <留意事項>

- ・中央聴覚支援学校は教室内での食事が可能です。
- ・中央聴覚支援学校内は土足禁止です。上履きまたはスリッパ、靴袋をご持参ください。
- ・大阪府社会福祉会館では、お弁当等の軽食やソフトドリンクであれば飲食可能です。
- ・ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ・当日の気温に合わせて、会場内での冷房を予定していますが、各自で調節可能な服装にてご参加ください。
- ・情報保護の観点から、録音・録画等は一切不可とさせていただきます。
- ・当日の欠席については、事務局までご連絡ください。（※会場へのお問い合わせは、ご遠慮ください。）
- ・上記内容をご了承のうえ、お申し込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。
- ・ご不明な点等ありましたら、事務局までお問い合わせください。

## 《講座の内容紹介》

講座 I	聴覚の魅力と不思議～入門編	「聴覚器の解剖・生理・疾患」「言語を操る脳と聴覚の深い繋がり（聴覚心理）」これらの入り口について、元・中学校国語科教員が多様な教材と「全身」を使って解説します。聴覚障害教育に携わって3年以内の先生方におすすめ。日頃関わる児童生徒を思い浮かべながら、楽しんで参加していただける時間にします。
	人工内耳の理解と支援	人工内耳のしくみや評価方法、マッピングなどについて学びます。日々の支援に活かすため、事前に困りごとや課題についてアンケートをとります。参加者同士で情報交換し、よりよい支援を一緒に考えましょう。
	早期教育部の取り組みと聴力測定	0～2歳児を対象とした早期教育の実践について、個別指導や集団保育での取り組みを紹介します。子どもの実態に応じた聴覚学習や、遊びを通じたコミュニケーション支援、明日からの実践につながる教材や関わり方の工夫について、実践例を交えながらお話しします。また、乳幼児期の聴力測定についても、実際の難しさや対応の工夫を取り上げ、参加者同士で学び合える場にしたいと考えています。
	難聴学級での支援と指導	在籍数の少ない難聴学級とセンター校の難聴学級の支援や指導の内容について紹介します。
	動画視聴 過去の講演会	立入 哉 先生 「neo難聴への教育支援—聾教育40年を振り返って、そして今—」 2021年8月20日（金）第22回夏の講演会での講演
講座 II	聞こえのしくみと聴力測定	主に聴覚障害教育に携わって間もない先生方を意識した内容です。子どもの指導や支援は聴力や聞こえの実態の把握から始まります。本講座では、それに必要な聞こえのしくみやオーディオグラムの見方、聴力測定などの基礎的内容について解説します。（午前・午後同じ内容）
	補聴器の特性とオーディオグラム	「裸耳の聴力」、「補聴器をつけたときの聴力」、「補聴器の周波数特性」には密接な関係があります。本講座では、オーディオグラムや周波数特性表について基礎から学びながら、それら3つの関係について解説します。
	補聴器・人工内耳の管理	聴覚障害児の指導に携わる先生や、補聴器の扱いに不慣れな先生を対象とした初心者向け講座です。 補聴器ユーザーを育てるという視点を大切にしながら、補聴器の試聴体験や仕組み、日常的な保守管理の基本についてお話しします。
	言語力評価	聾学校や難聴学級で行われている言語力評価の種類や実施の際の工夫についてお話しします。事例をとおして結果の見方やどのような指導に繋げていくか、参加者のみなさんと一緒に考えたいと思います。
	地域支援	本講座では舞鶴分校の地域支援センターが実施している取組について紹介します。あわせて、実際に支援を行っている児童生徒の事例を交えながら、地域の学校に在籍する聴覚障害のある子どもへの支援について、先生方と一緒に考えていきたいと思えます。

講座Ⅲ	聞こえのしくみと聴力測定	主に聴覚障害教育に携わって間もない先生方を意識した内容です。子どもの指導や支援は聴力や聞こえの実態の把握から始まります。本講座では、それに必要な聞こえのしくみやオーディオグラムの見方、聴力測定などの基礎的内容について解説します。(午前・午後同じ内容)
	聴覚障害にかかわる福祉制度	聴覚障害のある子どもやその家族が安心して生活できるよう、さまざまな福祉制度が整えられています。本講座では、補聴器や人工内耳の助成制度、各種手当、利用できる福祉サービスについて、分かりやすく説明します。支援に関わる先生方が制度の基本的な知識を学び、それぞれの市町村の状況に応じた制度の活用につなげられることを目指します。
	難聴児の心理的疑似体験	難聴児が教室で抱える「ききとりにくさ」を体験して、子どもの行動の裏にある「本音(インサイト)」を考えます。
	補聴援助システム	補聴援助システムとは、話者の音声を直接補聴器や人工内耳に届けるシステムです。現在、複数の補聴器メーカーから補聴援助機器が販売されています。機器に実際に触れながら、地域の園・施設・学校で使用する際の取り扱いや注意点等について、一緒に確認していきましょう。
	小学部の自立活動	自立活動専科による自立活動の時間における指導実践と、担任が学校生活全体を通じてことばを育む実践事例を紹介します。明日からの授業に生かせる視点や小学部段階で大切にしたいことを参加者の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

## 総会および講演会・講習会(会場案内)

### 講習会(19日)

会場:大阪府立中央聴覚支援学校

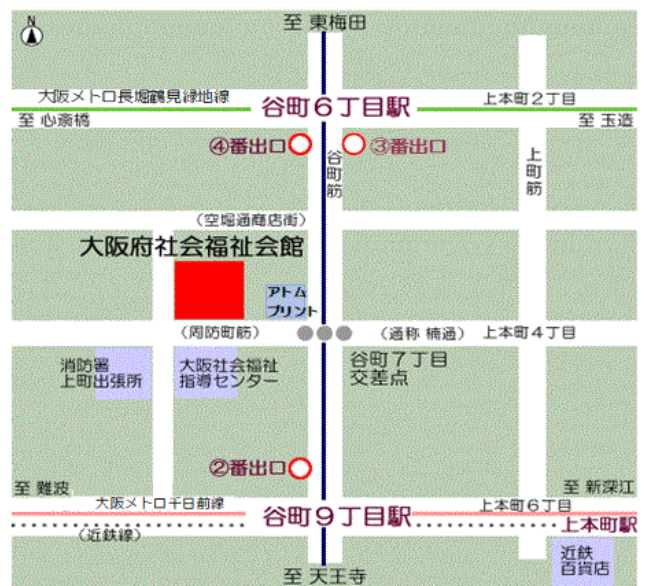
〒540-0005 大阪市中央区上町1-19-31  
 TEL 06-6761-1419 FAX 06-6762-1800  
 大阪メトロ谷町線 谷町四丁目 10号出口  
 南東約600m  
 大阪メトロ谷町線 谷町六丁目 7号出口  
 北東約600m  
 大阪シティバス【62】上本町一丁目バス停もしくは  
 国立病院大阪医療センターバス停下車



### 総会・講演会(20日)

会場:大阪府社会福祉会館 5階 501

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号  
 TEL 06-6762-5681 FAX 06-6762-5680  
 大阪メトロ谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅  
 4番出口(谷町筋を南に280m)  
 谷町7丁目交差点を西に入る  
 大阪メトロ谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅  
 2番出口(谷町筋を北に560m)  
 谷町7丁目交差点を西に入る



## 《近畿教育オーディオロジー研究協議会 事務局・代表委員 一覧》

佐野 美穂 (近畿教育オーディオロジー研究協議会会長)  
甲斐 俊夫 (近畿教育オーディオロジー研究協議会副会長)  
吉村 俊朗 (近畿教育オーディオロジー研究協議会副会長)  
栗林 みさき (滋賀県立聾話学校)  
池田 佳菜 (京都府立聾学校)  
安部 早也佳 (京都府立聾学校)  
野田 章訓 (京都府立聾学校舞鶴分校)  
稲川 佳世 (大阪府立生野聴覚支援学校)  
木村 純子 (大阪府立中央聴覚支援学校)  
洲脇 志麻子 (大阪府立中央聴覚支援学校)  
森島 一矢 (大阪府立だいせん聴覚高等支援学校)  
喜連 友子 (大阪府立堺聴覚支援学校)  
山中 淳生 (奈良県立ろう学校)  
針本 亜侑 (奈良県立ろう学校)

田村 早紀 (和歌山県立和歌山ろう学校)  
大村 浩子 (和歌山県立和歌山ろう学校)  
坪田 良一 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)  
小林 知史 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)  
田路 陽子 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)  
石澤 洋志 (兵庫県立むこがわ特別支援学校)  
上田 茜 (兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校)  
谷口 信恵 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校)  
市川 彩 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校)

### <地区ブロック代表>

田中 留美 (京都市立二条城北小学校)  
和田 久美子 (大阪市立扇町小学校)  
高尾 公美 (奈良市立椿井小学校)  
志水 諭美 (伊丹市立花里小学校)

## 第27回 夏の講演会・講習会 参加申込書

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員

＼下記の参加申込書にご記入のうえ、お申し込みください／

氏名 所属

( ) 1日のみ参加 ( 19日に参加・20日に参加 )  
( ) 2日とも参加

会員	会員外
1,000 円	2,000 円

◎19日の講習会に参加される方は、希望する講座をご記入ください。

※希望者が偏った場合には調整をさせていただきたいと思ます。

1つの受講枠に、第1希望は①の印を、第2希望は②の印をご記入ください。

	講座 I 10:00 ~11:30	聴覚の魅力と 不思議 ~入門編 ( )	人工内耳の 理解と支援 ( )	早期教育部の 取り組みと 聴力測定 ( )	難聴学級での 支援と指導 ( )	動画視聴 過去の講演会 ( )
19 日	講座 II 12:30 ~14:00	聞こえのしくみと 聴力測定 ( )	補聴器の特性と オーディオグラム ( )	補聴器・人工 内耳の管理 ( )	言語力評価 ( )	地域支援 ( )
	講座 III 14:15 ~15:45	聞こえのしくみと 聴力測定 ( )	聴覚障害にかか わる福祉制度 ( )	難聴児の心理 的疑似体験 ( )	補聴援助 システム ( )	小学部の 自立活動 ( )

◎情報保障について 希望されるものを○で囲んでください。

19日 講習会(手話通訳 希望) 20日 講演会(手話通訳 希望)

手話通訳を希望される方も、7月3日(金)までに申し込んでください。(1カ月前に通訳依頼が必要です)

※近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校は一括申し込みとなります。参加申込書は代表委員にお渡しください。

上記以外の学校の教職員/学校関係者以外

＼参加申込フォームにてお申し込み下さい／

- 近畿教育オーディオロジー研究協議会のホームページ  
(<https://www.normanet.ne.jp/~kinki/>) から、参加申込フォームにアクセスできます。
- 視聴に関するご質問等がありましたら、近畿教育オーディオロジー研究協議会の  
専用メールアドレス(E-mail:[kinkieaa@gmail.com](mailto:kinkieaa@gmail.com))まで、ご連絡ください。



申し込み締切:7月3日(金)

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局  
〒670-0012 姫路市本町68番46号 兵庫県立姫路聴覚特別支援学校内  
FAX:079-222-5237 TEL:079-284-0331 E-mail:[kinkieaa@gmail.com](mailto:kinkieaa@gmail.com)